

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 10. 30

下水道機構の『新技術情報』 第306号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

例年ですと紅葉狩りの話題でワクワクする時期ですが、2週連続の台風の襲来。。。浸水や河川の氾濫など下水道関係者の方も災害対応にご尽力されたかと思えます。大変お疲れ様でした。ちなみに今回の台風22号の名前は「サオラー」。ベトナムレイヨウというウシ科の草食動物の名前だそうです。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第306号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・10/25(水)に平成29年度 第1回調査検討支援委員会を開催しました
- ・【重要】下水道新技術セミナーテキスト代のお支払い方法の変更について

##### ■機構の動き

- ・今週は、行事予定はありません

##### ■Tea Break

- ・福祉祭りとグリーンインフラ(企画部 おいしい野菜が好き!さんからの投稿です)

##### ■まる子のゆいまーる

- ・研究第二部の玉江主任研究員、荒木研究員から海外出張報告をお届けします!

##### ■国からの情報

- ・10/27付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

##### ●10/25(水)に平成29年度 第1回調査検討支援委員会を開催しました

調査検討支援委員会は、地方公共団体の下水道事業における課題解決のための調査研究及び国の政策支援に関わる調査研究(学識経験者等からなる同様の委員会が設け

られる調査研究を除く。)に関して、技術的なご助言を委員の皆様からいただくものです。

今回は、「下水処理場における最適な水質とエネルギー管理方策検討業務」、「下水熱利用を普及促進するための共同研究」、「佐賀市下水浄化センターのエネルギー自立化システムに関する共同研究」の3案件について各委員の皆様よりご意見・ご助言をいただきました。

今後は、頂きましたご意見・ご助言に即し、調査、研究を進め、最終的な成果を挙げていきたいと考えています。

●【重要】下水道新技術セミナーテキスト代のお支払い方法の変更について

11月開催の第67回下水道新技術セミナーより、研修等のテキスト代金のお支払いが銀行振込へ変更となりました。当日の現金でのお支払いはできませんのでご了承ください。振込先の情報は、参加申込み完了メールに記載しております。

なお、第67回下水道新技術セミナーのテキスト代金の振込期限は平成29年12月28日までとなっておりますので、期限内のお支払いをよろしくお願いいたします。

---

。 。 。

機構の動き (機構の行事予定です)

。 。 。

○行 事：第364回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

日 時：平成29年11月9日(木) 16:00~17:00

講演者：日本下水道事業団 技術戦略部 橋本上席調査役

テーマ：「JS技術開発計画(4次計画)について」

※参加申し込みはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○第67回下水道新技術セミナー「地域バイオマスの展開」

【大阪会場】日時：平成29年11月17日(金) 13:00~16:45(受付12:30~)

場所：大阪科学技術センター

【東京会場】日時：平成29年11月28日(火) 13:00~16:45(受付12:30~)

場所：東京都港区 発明会館

【定員】大阪会場120名、東京会場250名、

※先着順となります。

※詳細及び参加申し込みはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-info>

---

。 。 。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。 。 。

●福祉祭りとグリーンインフラ（企画部 おいしい野菜が好き！さんからの投稿です）

おとといの土曜日は、地区の福祉祭りのお手伝いをしました。近くの小学校で周辺の自治会、町内会が模擬店を出して収益を寄付する催しで毎年行われています。

私のところの町内会は農家の方が朝採れた野菜などを販売します。地元の新鮮な野菜を安く提供するので毎年人気が高く、始まる前から行列ができるほどです。

今年は、寒くて雨が降りそうだったためお客さんの出足が鈍く、売れ行きもいつもほどではありませんでした。それでも人気があったブロッコリー、ハウレンソウ、大根などは昼前には売り切れ。

私は焼き芋を担当しましたが、ドラム缶を加工して作った炉（コンロ）で30分ほど焼くとほくほくの甘い焼き芋ができます。寒かったので売れ行きは好調で、100kgほど準備したサツマイモは、昼過ぎには完売しました。

最近では、地場産の野菜の人気が高いため、農協の直売店やスーパーの直売コーナーの設置などで朝取り野菜が購入しやすくなりました。地場産野菜の売れ行き増加は都市近郊の農家の収益増にもつながり、農地の保全にも役立っています。農地を保全することは地域振興の面だけでなく、環境保全や防災・減災の面でも大きな役割を果たしています。

自然の有する防災や水質浄化などの力を積極的に利用して、施設整備や土地利用を進める手法であるグリーンインフラの取り組みにもつながるものです。

皆さんも地場産の野菜を購入するときは、皆さんの行動が地域の環境や防災・減災にもつながっていることに思いをめぐらせてみませんか？

---

。○。

まる子のゆいまーる（皆様との交流の場です）

。○。

---

●研究第二部の玉江主任研究員、荒木研究員から海外出張報告をお届けします！

さて二人はどこへ行ったのでしょうか？

答えはこちら→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2017-10-30>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2017.10.27 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

今週はプロ野球のドラフト会議がありました。

注目の早稲田実業・清宮選手には7球団が指名し、日本ハムが交渉権を獲得。

北海道を本拠に、これからプロでどんなプレーを見せてくれるか。

今から楽しみです。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○滋賀県がベトナム・クアンニン省と環境・経済分野の協力覚書を締結（滋賀県）

○第364回技術サロンを開催します。（日本下水道新技術機構）

=====

○滋賀県がベトナム・クアンニン省と環境・経済分野の協力覚書を締結（滋賀県）

10月20日、滋賀県は、クアンニン省における環境保全と経済発展の両立に貢献するとともに県内の産学官民で取組む水環境ビジネスを一層推進するため、クアンニン省と環境・経済分野の協力に関する覚書を締結しました。

協力内容は「汚水処理施設の整備による汚濁負荷削減」など9分野にわたります。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/gesuido/20171020oboegaki.html>

○第364回技術サロンを開催します。（日本下水道新技術機構）

（公益財団法人）日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等広く多くの下水道事業関係者を対象に、下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に1回（8月を除く）「技術サロン」を開催しております。

11月は、『JS技術開発計画（4次計画）について』をテーマに、地方共同法人 日本下水道事業団 技術戦略部の橋本上席調査役をお招きし開催いたします。

テーマ：『JS技術開発計画（4次計画）について』

ゲスト：地方共同法人 日本下水道事業団 技術戦略部 上席調査役 橋本 敏一氏

日時：平成29年11月9日（木） 16:00～17:00

場所：下水道機構8階 中会議室

※お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

みなさまのご参加お待ちしております！

=====

【参考情報】

◆協定締結後初 下水道施設の応急対策訓練（埼玉県）

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20171026-00010000-teletama-l11>

<https://www.teletama.jp/news/index.html>

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ022739940W7A021C1L72000/>

◆下水熱を道路融雪に活用 伊藤組土建など実証実験へ <10/25 北海道新聞>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20171025-00010000-doshin-hok>

◆ヒューム管出荷量19%増 関東圏4～9月 <10/25 日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ022692970V21C17A0QM8000/>

◆10月末に実施方針案/事業者選定は3月/京都市 DBO 下水汚泥固形燃料化

<10/24 建設通信新聞DIGITAL>

<https://www.kensetsunews.com/archives/118035>

◆下水道コンセッション/施設情報調査を公告/三浦市・10月25日まで受付

<10/20 建設通信新聞DIGITAL>

<https://www.kensetsunews.com/archives/117296>

◆米、パレスチナで日本と協力事業＝下水管網拡充、和平へ支援 <10/16 JIJI.COM>

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2017101600183&g=pol>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>

---